

受験番号:29IPCN019

【問1】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

検出される対象物を誘導し、検出した結果に応じて制御信号を出力するための誘導モジュールと、

前記誘導モジュールが出力した制御信号に応じて、異なる出力端子により、少なくとも2つの照明信号の送信をそれぞれ制御するための制御モジュールとを備え、

前記照明信号の送信は、

前記誘導モジュールが制御信号を出力した場合、少なくとも2つの前記制御信号を同時に送信する規則と、

前記誘導モジュールが制御信号を出力していない場合、前記照明信号のうち少なくとも1つは前記制御モジュールにより出力されておらず、しかも、出力された複数の前記照明信号の配列は、前回前記誘導モジュールが制御信号を出力していない場合に出力された複数の前記照明信号の配列とは異なる規則と、に従って行うことを特徴とする照明システム。

【請求項2】

前記制御モジュールは、

入力端子により前記誘導モジュールが出力した制御信号を受信し、出力端子により前記照明信号を出力するためのマイクロプログラムコントローラと、

前記マイクロプログラムコントローラメモリを格納し、前記誘導モジュールが出力した制御信号に応じて、前記照明信号のプログラムを制御するためのメモリと、

を備えることを特徴とする請求項1に記載の照明システム。

【問2】

【背景技術】

排出規制のグレードアップに伴い、アクティブ式オイルセパレータを採用して排出ニーズを満たすV型エンジンは多くなってきている。アクティブ式オイルセパレータを用いたV型エンジンは、レイアウト配置の小型化のために、オイルセパレータをバンク角内に配置することが非常に良い選択である。しかしながら、従来のアクティブ式オイルセパレータの基台は、基本的にすべて側面固定という固定方法を採用しており、ボルトでエンジン本体の側面に締結され、かつ、送油管を用いて外部より作動油を供給するようにオイルセパレータの駆動装置に接続されている。このように構成されたオイルセパレータユニットはエンジンの外側に配置するのに適しているが、V型エンジンの内部に配置するのに適していない。なお、オイルセパレータ用作動油は、それぞれ1本の送油管により供給されるため、コストが高く、意匠性に欠き、送油管が正常に作動できず、油漏れのリスクも高い。

【問3】

【発明を実施するための形態】

図1は本発明のフレキシブルプリント配線板用(以下、「FPC」と記する場合がある)無電解 Ni/Au めっき方法のフローチャートである。以下、本発明の目的、解決手段及び効果をより明瞭、明確にするために、図面を参照に実例を挙げながら本発明をより詳細に説明する。図1は本発明の FPC 無電解 Ni/Au めっき方法のフローチャートである。前記 FPC 無電解 Ni/Au めっき方法は、**図1**に示すように、FPC を Ni 浴と Au 浴に浸漬し、FPC に対して 1 回目の Ni/Au めっき処理を行うステップ S1 と、FPC を取り出して、ドライフィルムで Au の非めっき領域又は Au 層の厚さが要求に満たしたパッドを覆うステップ S2 と、ドライフィルムで覆われた FPC に対して現像処理を行うステップ S3 と、処理した FPC を Au 浴に浸漬し、2回目の Au めっき処理を行い、要求されるメッキ Au の厚さに応じて Au メッキの時間を調整するステップ S4 とを含む。

回答者の補足的説明：

試験のため、原文通りに翻訳すべきですが、実務を考えると、中国語原文の「如图所示」の文言は、「如图 1 所示」の意味であります。そのため、「如图 1 所示」と翻訳させていただきました。